

## 会 議 録

会議名 (審議会等名)		相模原市水とみどりの基本計画推進協議会				
事務局 (担当課)		環境共生部水みどり環境課 電話 042-769-8242 (直通)				
開催日時		平成 27 年 2 月 17 日 (火) 15 時 00 分 ~ 17 時 00 分				
開催場所		けやき会館 4 階 第 2 中会議室				
出席者	委員	7 人 (別紙のとおり)				
	その他	0 人				
	事務局	7 人 (環境共生部長、水みどり環境課長 他 5 人)				
公開の可否		可	不可	一部不可	傍聴者数	0 人
公開不可・一部不可の場合は、その理由						
会議次第		<p>1 議 題</p> <p style="text-align: center;">相模原市水とみどりの基本計画改訂版 = 生物多様性さがみはら戦略 = のパブリックコメント結果について</p> <p>2 その他</p>				

## 審 議 経 過

主な内容は次のとおり。

( 委員の発言、 事務局の発言 )

相模原市環境共生部長のあいさつに続き、相模原市水とみどりの基本計画推進協議会委員長があいさつし、議事に入った。

### 1 議題

「相模原市水とみどりの基本計画改訂版 = 生物多様性さがみはら戦略 = のパブリックコメント結果について

事務局による説明の後、質疑応答及び意見交換を行った。

通番 1 の市の考えについて、説明してほしい。

9 ページにある計画の前期における取組状況については、この施策に限らず、他の施策も同様であるが、あくまでも計画を策定した時点での施策の取組結果を掲載しているため、計画策定以降、法律及び条例改正や新たな事業が行われても追加・変更をしていない。追加・変更等を行わなかった理由は、前期期間（平成 22 年度から平成 26 年度まで）各施策の進行管理をしており、経年変化を把握している。期間途中で施策内容を変更すると変化の内容を把握できなくなるため、あえて追加・変更等をしなかった。

今回、計画の見直しをするにあたり、全施策の見直しを行い、施策の追加・変更等を行い、目標値の達成に向けて進行管理していく。

通番 6 の市の考えについて、具体例を盛り込むなど詳しく書けないか。

検討する。

通番 8 について、素案に対する意見の中で、「記録も目的にしているか」と聞いているため、それに対する市の考えを書いた方が良い。

オープンデータ化の言葉自体、情報の再利用の意味合いもあるが、記録の意味も兼ねているため、このままで良いと思う。

生物多様性や遺伝子組み換えについての質問が出ているのは、市民の人たちが生物多様性への関心が高まっている証拠である。また、計画が終了する平成 31 年度には、今より更に市民の声が大きくなっていると思う。

### 2 その他

本年度における当協議会は、今回の会議にて終了となる。

平成 27 年度以降については、附属機関の設置に関する条例による市長の附属機関として、相模原市水とみどりの審議会を設置する予定である。

以上

相模原市水とみどりの基本計画推進協議会 委員名簿

	氏 名	所 属 等	備 考	出欠席
1	田畑 貞壽	千葉大学名誉教授、(公財)日本自然保護協会顧問	学識経験者	出席
2	田淵 俊人	玉川大学農学部生物資源学科教授	〃	出席
3	岡部 誠	(公財)相模原市まち・みどり公社評議員	関係団体	出席
4	石田 幸彦	桂川・相模川流域協議会監事	〃	出席
5	高橋 孝子	NPO法人相模原こもれび副理事	〃	出席
6	秋永 真里子	NPO法人境川の斜面緑地を守る会理事	〃	出席
7	鈴木 史比古	津久井郡森林組合代表理事組合長	〃	欠席
8	熊谷 達男	「小松・城北」里山をまもる会副会長兼会計	〃	出席